

各位

会社名 株式会社 ホットマン  
 代表者名 代表取締役 伊藤 信幸  
 (コード番号: 3190 東証 JASDAQ)  
 問合せ先 取締役管理本部長 伊藤 忠行  
 (TEL. 022-243-5091)

## 業績予想と実績値の差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

2019年5月9日に公表致しました2020年3月期(2019年4月1日~2020年3月31日)の通期個別業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせ致します。また、下記のとおり特別損失を計上致しましたのでお知らせ致します。

### 記

#### ● 業績予想と実績値の差異について

2020年3月期通期個別業績予想と実績値の差異(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,200	670	740	400	56.69
実績値(B)	21,216	576	637	275	39.09
増減額(B-A)	16	△93	△102	△124	
増減率(%)	0.1	△14.0	△13.8	△31.0	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	21,041	659	732	376	53.33

#### 差異が生じた理由

通期業績予想につきましては、第3四半期までは予想を上回る推移をしたものの、2020年1月以降の暖冬による冬季用品の低迷及び新型コロナウイルス感染拡大に伴う客数の減少により、趣味嗜好品やカーメンテナンス等の粗利確保策を担う商品販売が低迷したことにより、営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ当初予想を下回る結果となりました。

#### 特別損失の計上について

当社が保有する店舗等の固定資産について、将来の回収可能性を検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、第4四半期会計期間において特別損失(減損損失)129百万円を計上致しました。

また、投資有価証券についても取得価額に比べて時価が著しく下落したため、特別損失(投資有価証券評価損)26百万円を計上致しました。

上記、特別損失につきましては、本日公表しました「2020年3月期 決算短信」に反映しております。

以上